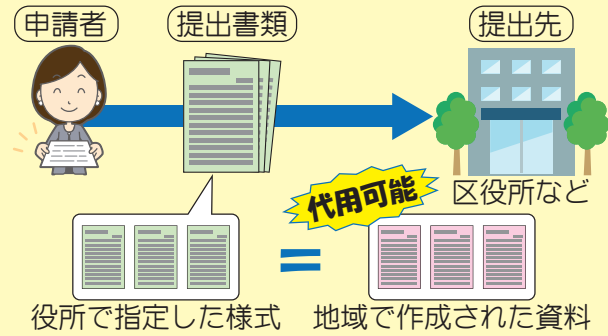


## 縦割り行政の弊害をなくして、地域の負担を減らします！

神戸市へ出す補助の提出書類の量が多くて困るわ

- 市民が利用しやすい助成制度への見直しをします



力を入れたい活動に余った補助のお金をまわせるようにしてほしいなあ

- 地域コミュニティの実情に応じた補助金の総合化や交付金化を検討します

神戸市から部署ごとにはばらばらに仕事を頼みに来るのはやめてほしいわ

- 神戸市から地域への協力依頼のルールづくりをします

⇒各部局から地域団体へ協力依頼を行う際に、区役所が窓口となり、地域特性を勘案して紹介します



## 地域活動の担い手の育成をお手伝いします！

いろいろあるみたいやけど…自分に合った講座が、どこで受けられるのかわかりにくい



- 地域人材育成講座を充実し、わかりやすく体系化します

- 講座参加者のうち、地域活動に関わりたい人と受け入れたい地域団体との交流の機会をつくれます

地域活動に参加してくれる若い人はいないかしら？

- 参考になる先駆的事例を紹介します
- 他の地域団体と交流したり、情報交換できる場をつくれます



- 地域活動の拠点や事務局機能向上にむけた支援をします

⇒地域福祉センターの利用促進  
⇒地域集会所新築等補助制度の充実  
⇒地域団体の運営に関する相談支援の充実

- 地域活動に役立つデータをわかりやすく提供します



# みんなで地域活動を将来につなげましょう！

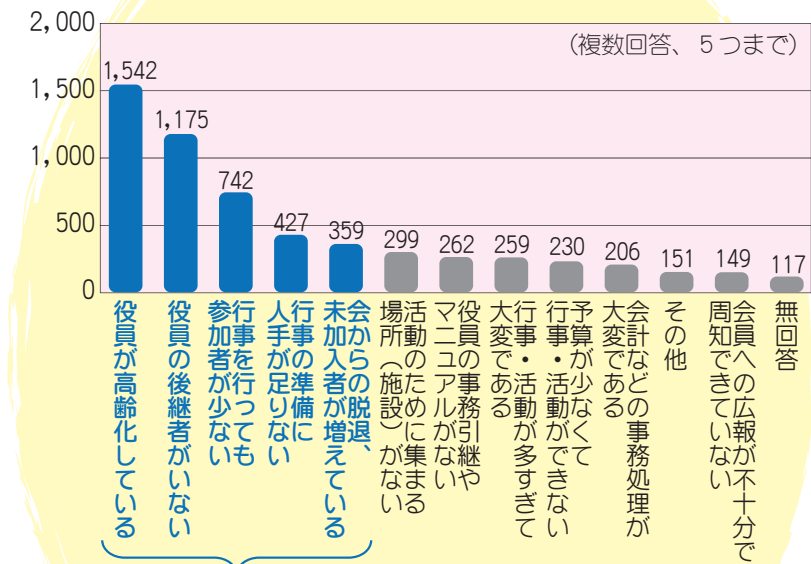
～神戸市地域コミュニティ施策の基本指針を策定しました～

## 基本指針を策定した背景

### ◆地域課題の多様化・複雑化



### ◆地域団体における役員の高齢化・活動の担い手不足の進行

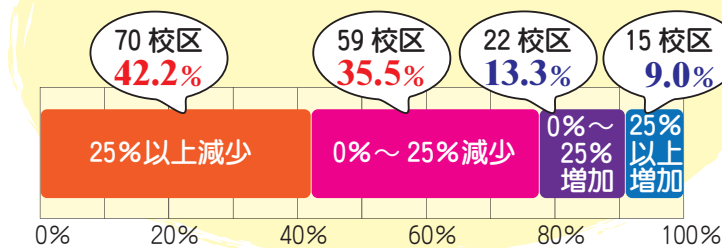


回答数の約7割が担い手不足

平成25年度の神戸市アンケート結果より  
(回答：ふれまち、まち協、管理組合等の代表者 2,158)

### ◆将来的な人口減少

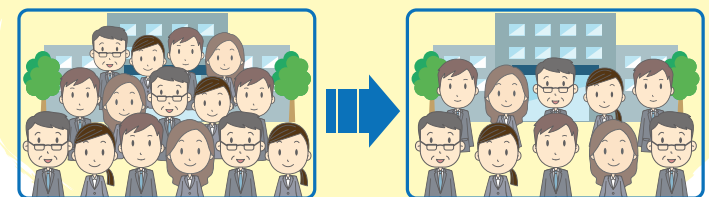
小学校区ごとに見た将来の人口増減率(2010年～2040年)  
→全166校区・平均11.0%減少



H26「今後の神戸市の人口動態に関する有識者会議」資料より

### ◆行政職員数の減少

神戸市の職員数はこの20年間で約33%減少！



これまでも行財政改革を行ってきましたが、今後、少子・超高齢社会の進展に伴って行政需要が増加する中、多様化・複雑化する地域課題に対応するため、「市民と市」及び「市民相互」の関係において協働と参画の推進が今まで以上に重要となります。

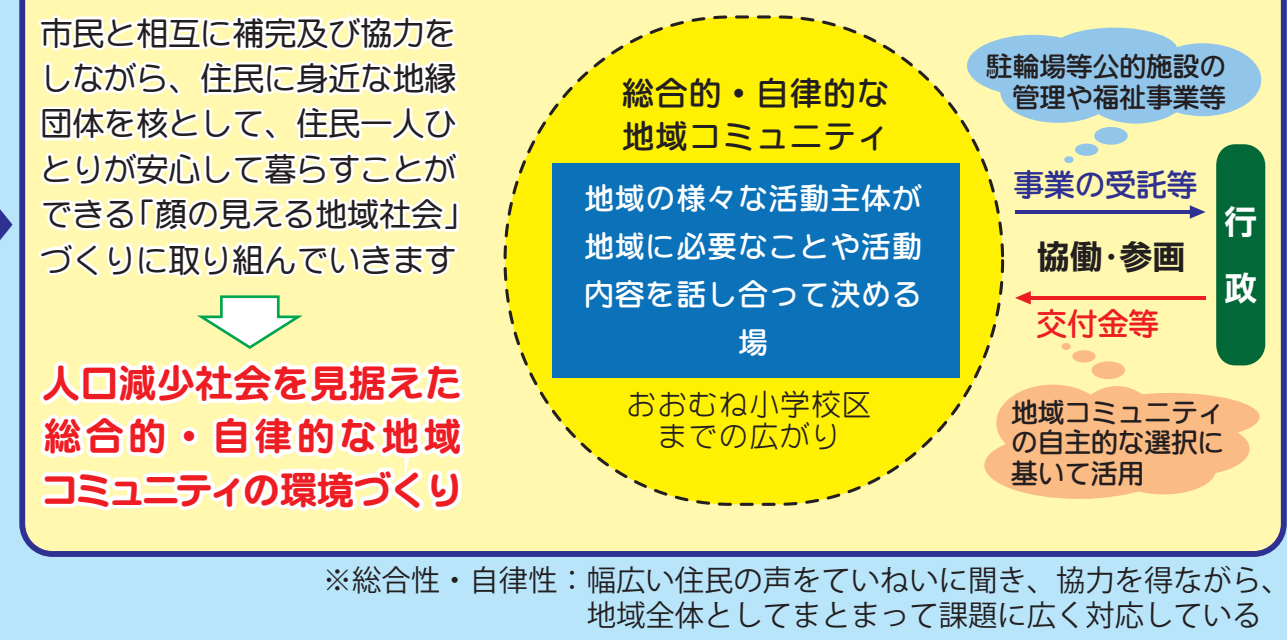
# 神戸市の行動指針

- ①地域特性尊重の原則  
**地域の実情に応じた支援をします！**
- ②縦割り行政の弊害解消と総合化  
**縦割り行政の弊害をなくして地域の負担を減らします！**
- ③区役所の体制充実、支援者間やNPO等との連携強化  
**区役所が行政の窓口として地域コミュニティを支援します！**

- ④地域課題の共有と合意形成への支援  
**地域コミュニティの将来像づくりを進めます！**
- ⑤地域活動の担い手育成への支援  
**地域活動の担い手育成のお手伝いをします！**

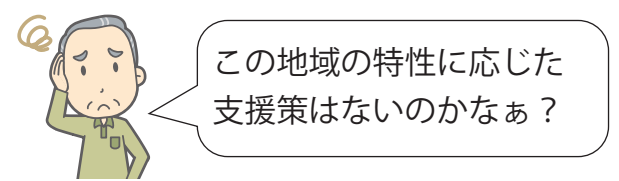


# 基本指針のめざすところ



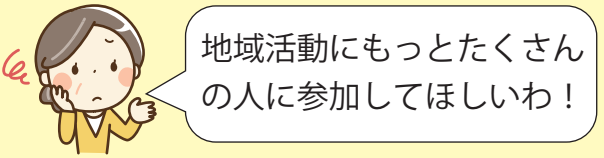
## 具体的な進め方

### コミュニティの実態調査



- まず地域コミュニティの実態を把握します  
⇒地域団体の活動範囲・活動実態、地域課題等の把握・分析

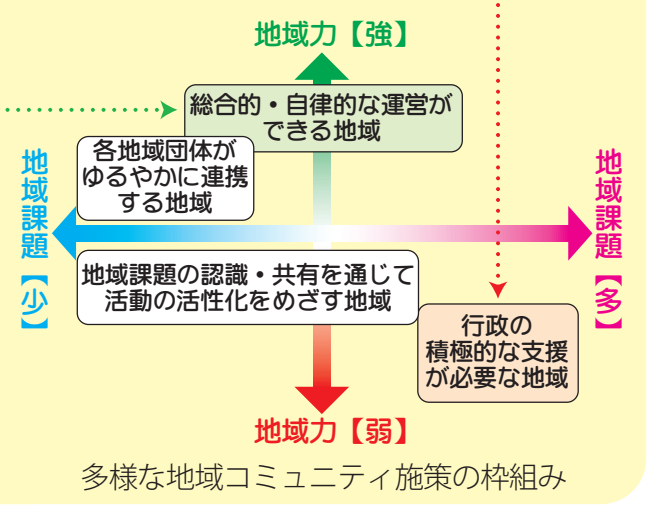
### 地域の実情に応じた支援をします！



- 地域活動への住民参加が少ない地域への支援

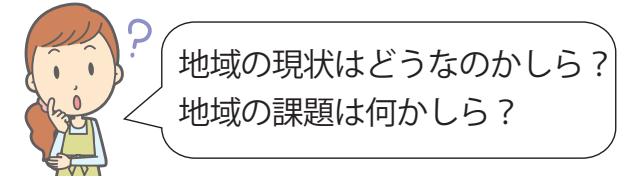
マンションが建ったけど、自治会に入ってくれないし、マンション住民の顔が見えない

- マンションコミュニティの活性化や地域活動への参加促進支援
- 自主的に地域課題の解決に向けた取り組みを実践している地域への支援



住民と行政の協働による

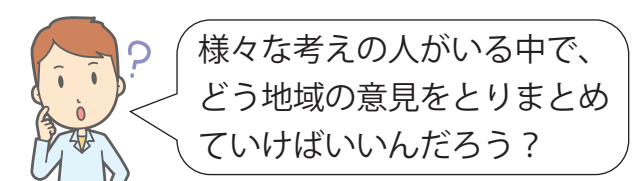
### コミュニティカルテづくり



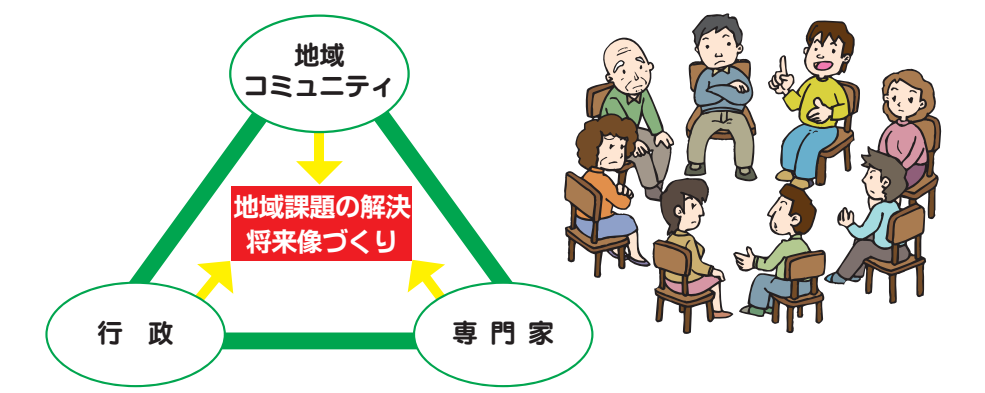
- 地域活動に役立つデータをわかりやすく提供します  
⇒GIS(地理情報システム)を活用し、概ね小学校区単位で人口、世帯数、高齢化率等、地域の基礎データの公開
- 地域のコミュニティカルテづくり(課題診断)を進めます  
⇒不法投棄・迷惑駐輪の箇所等、地域課題の情報を共有し、地域コミュニティカルテ(課題診断)づくりを推進  
⇒住民と行政の協働のもと、住民の意向や意識の変化を把握する社会調査の定期的な実施

住民と行政の協働による

### 地域コミュニティの将来像づくり



- 地域活動の実情に適した専門家を派遣し、地域の合意形成、将来像づくりを支援します



### 区役所が行政の窓口として、地域コミュニティを支援します！

- 地域コミュニティの現状やニーズの把握
- 地域団体とNPOや社会福祉法人等とのマッチング



- 地域団体間やNPO等との連携に向けた行政のプラットフォーム機能を強化します

※プラットフォーム機能とは以下の機能を言います

- ①支援機能：場の提供、助成等
- ②情報収集・発信機能：地域の取り組み情報等の収集及び庁内外への発信
- ③コーディネート機能：市民と市、または市民と市民をつなぐ